



西当別小の1日入学体験(2月5日)

広報

とらへつ

3 2002
3月1日発行
No.582

発行 当別町
編集 企画部企画課

花への想いと情熱

当別は全道でも有数の花卉生産を誇り、「花のまち」として知られている現在ですが、その道のりは数々の試行錯誤を繰り返して、努力を重ねた生産農家の夢が実を結んだものです。わずかに6戸の農家が手探りで始めた挑戦、切り花栽培。今年3月6日に、当別花卉生産組合の設立30年記念式典が開催されますが、同組合の歩み・当別を元気にする「花づくり」に取り組む人達などを紹介します。

スタートは6人

米の生産過剰から、昭和45年に始まった生産調整。農地面積が少ない農業者にとっては、規模の拡大は困難なことでした。

そんな中、6人の若い農業者達は、町内など身近なところに経験者がいなかったにもかかわらず、「切り花栽培」を始める道を選びました。

その理由は、切り花栽培が野菜栽培に比べて、単位面積当たりの収益が著しく高いこと。そして、当別高校農業科が授業の一環として行っていた現地研修（札幌市の切り花農家での体験があったからです。当時は、真剣に野菜を作っても反収30〜40万円程度でしたが、花卉農家での実習で聞いた60〜70万円の反収は、花卉栽培を始めようとする農家にとって魅力的なものでした。

メンバーの内3人は同校の卒業生で、実習先の生産技術と経営内容に大きな刺激を受け、卒業後は農業経営に切り花を導入しようと考えていたのです。

こうして昭和47年、故・池田悟さん（初代組合長で同高農業科卒・享年49歳）が中心となり「当別花卉生産組合」が設立されたのです。

市場の厳しさ

組合結成の発端は、花の栽培ハウスを建設するための補助金の受け皿が必要だったことと花市場の開拓でした。

当時の札幌市場では、出荷量の多い産地順にセリが行われていましたが、価格はセリにかけられる順で差があり、新規参入した出荷量の少ない産地にとっては、評価と価格が大変厳しいものでした。

組合の躍進

当初は菊・グラジオオラスを中心に栽培していましたが、あまりの安値（花一本15円）に、持ち帰った花を馬の餌にしてしまったというメンバーもいた程です。

札幌市場から道外の市場へ出荷されていた流通経路が、直接販売することで利益につながるものとなったのです。

組合の躍進

市場の厳しい現実を直面した組合員は、栽培面積と組合員数の拡大・市場の開拓などの必要性を痛感したのです。

また昭和61年には、定時に「定規格・定量」の花を求める市場ニーズに即応するため、拡大された組合組織力で、市場競争力を持つ「共同選別・共同販売体制」に着手。それまでの「個人選別」出荷では生産者の手間がかかるほどには生産量が伸びず、品質が整った均一した出荷も難しいものでしたが、この状況を打開することに成功しました。

こうして組合は、厳しく品質と規格を管理した花を出荷できるようになったのです。また同年、少しでも鮮度のいい花を出荷しようと「予冷庫」を備えたことで、年々市場での評価も高め、信頼を築き上げていきました。



町の花ニカスミソウ

組合が大きく成長したのは、昭和54年から60年頃のことでした。

この間、一般家庭に向けた洋花（カスミソウ・カーネーション）の作付が開始・拡大されました。さらに組合員独自の努力で、東京・大阪などの道外市場への直接参入にこぎつけることができ、札



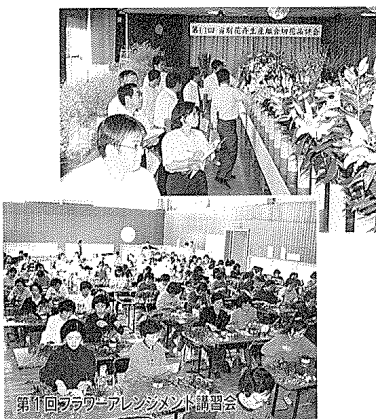
花卉集出荷施設

強化される組織と伸びる販売額

昭和60年には、組合員23戸で1億5千万円の販売額を達成するとともに、市場関係者から「とうべつの花」として注目されるようになりました。また、水稲経営から切り花専門経営に転換する組合員も増えてきました。

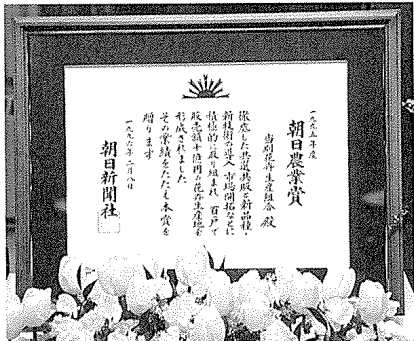
また昭和63年以降は、梱包用ダンボール箱のデザインを一新・新品種の試作栽培・圃場の整備など、生産・販売のほか新たな試験・研究にも積極的に取り組んできました。

さらに平成3年からは、組合員の栽培技術の向上を図る「花卉品評会」、花を身近に感じてもらうため町民対象の「フラワーアレンジメント講習会」を開催、海外研修への参加、ファクシミリによる通信網の整備など、組織がより強化されていったのです。



こうして、平成3年には組合員90戸・出荷額8億5千万円、平成5年には100戸・10億円超の出荷額を達成し、ますます発展していったのです。

日本農業賞・朝日農業賞を受賞



平成3年には、日本放送協会や全国農業協同組合中央会などの共催で創設された「日本農業賞」(銀賞)を受賞。意欲的に経営や技術の改善に取り組み、地域社会の発展に貢献している農業経営者・集団組織として表彰されました。

また、平成7年には、朝日新聞社が昭和38年に創設した、国内で数々の農業関連の賞の中でも最高位と言われる「朝日農業賞」を受賞。自主的な創意・工夫と努力により、困難な自然や社会・経済条件を克服し、農業発展のため著しい成果を上げた営農集団として認められたのです。

近年の花弁栽培

平成8年から10年には販売額が全道一位となり、その後も道内3位までの上位を誇っています。なお平成10年には、日本を公式訪問中の江沢民中国国家主席が当花園(樺戸町)を訪れ、選花場やヒ

ニールハウスを視察しています。

また、現在栽培されている品目は、ユリ・テルフィンウム・カスミソウ・カーネーションをはじめ、ヒマワリ・バラ・トルコギキョウ・サンダーソニアなどで、出荷される花の品目も多種・多様化してきています。



江沢民中国国家主席が当花園を視察 (写真提供:共同通信社)

作る人々、飾る人々

町内に広がる花・花

切り花生産の拡大とともに、当別町では最近、家々の玄関・庭に彩り豊かに花をほどこす「ガー

デニング」も盛んになり始めています。家庭で身近な存在として扱われ、心やすらぎと潤いを与えてくれる花々は、家庭の庭先から町全体に広がりを見せています。

もうじき春が訪れます。今からガーデニングが楽しみな方・今年からガーデニングに挑戦してみようと考えている方など多くいることと思います。

進展を続ける当別花卉生産組合の花づくり、さらには住民が取り組むガーデニングなどで、花を通じた人々の輪・ふれあいは、今後ますます広がっていくことでしょう……。



昨年のガーデニングコンテスト最優秀賞の佐藤宏司さん(太美町)の庭

遠藤 雄二さん

(上当別・当別花卉生産組合組合長)



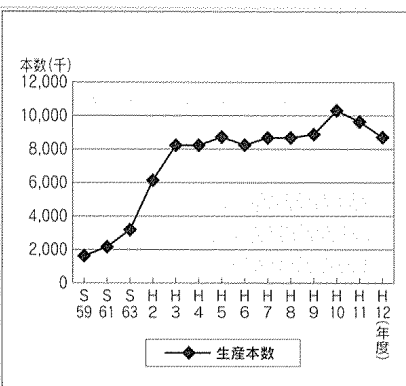
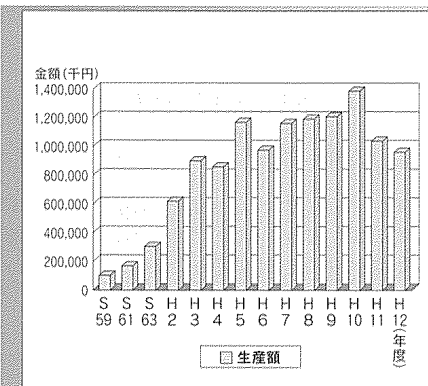
「兄から継いだ花卉栽培は昭和51年から始めましたが、長かったようでアツという間だったという感じがしています。ここ数年間は厳しい状況ですが、当別は今なお市場で高い評価を受けているので、品質管理の徹底のほか、6~10月末までばらつきのない一定量の出荷ができるよう努めたいです。また、組合員同士で声をかけながら、1本でも良いものを作っていきたいと思います。最近では、スターチス・ヒマワリなど草花の出荷数が増えてきていますが、今後はこれらの伸びにも期待したいです。」

田淵 静一さん

(若葉・農業者)

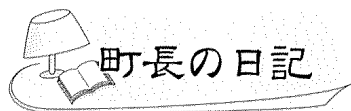


「チューリップは、2月8日から出荷し始めたばかり。現在出荷しているのは、花弁の先が尖ったものや縮れたもの・花びらが多い種類のものなど“早咲き”の種類なんです。もともと稲作農家で、花卉栽培は平成2年から始めていますが、今では花卉生産が大きな比重を占めています。土づくりをはじめ、消費者ニーズに沿った種苗費のあまりかからない品目・品種を選択し、コスト削減にも努めながら良質な花を作ってきたいです。」



品目	出荷時期	出荷数量 (単位:千本)
カーネーション	6~12月	9,229
ユリ	6~12月	2,223
スターチス	7~11月	17
トルコギキョウ	7~11月	219
チューリップ	2~5月	618
デルフィンウム	5~11月	2,078
宿根カスミソウ	5~11月	439
バラ	5~11月	152

年度	主な出来事
昭和47年	6人で「当別花卉生産組合」設立
昭和49年	町の助成でハウスを導入
昭和52年	カスミソウ作付開始
昭和53年	カーネーション作付開始
昭和54年	道外出荷開始(九州方面)
昭和55年	東京・大阪市場への出荷開始
昭和58年	J-A当別町に組合事務局を設置
昭和61年	共選場予冷庫を導入。共選・共販を本格的に開始。
平成元年	組合員各戸にファックス設置
平成3年	日本農業賞(銀賞)を受賞。 第1回目となる「切花品評会」と「フラワーアレンジ講習会」を開催。
平成4年	花卉集出荷施設が上当別に完成
平成5年	販売額が10億円を突破
平成6年	組合員数が100人に
平成7年	「朝日農業賞」受賞
平成8年	全道1位の販売額を達成
平成10年	江沢民主席が花卉農家を視察



町長の日記

2月16日(土)

今日は20回の「あそ雪の広場」、つまり、当別町の雪祭りが開かれた。

昨年12月は異常な大雪で除雪が大変だったが、新年になってから降雪が少なく雪像造りは新雪不足で苦労したらしい。

それでも建設協会の協力で、例年と同様に大型のすべり台が出来、今年は新たに町内対抗の綱引き大会を催すためステージは一段と大きめに出来ていた。

午後7時からの花火大会は、500発の花火が2~3秒毎にわずか20分で打ち上げられ、冬の夜空を彩る様は徐々に圧巻だった。観客は3,000人くらいはいたように思った。

周りにいた人がみんな「雪祭りよりも多い人出だね」、「いいね」と口々に喜んでいて。花火代は100万円と聞いたが、沢山の人が楽しんでいた様子を見てうれしかった。

丁度一週間前の2月9日から柵村さんの空店舗でフクロウ展が催され、沢山のフクロウグッズが展示されていた。こちらも連日160人くらいの入場者があったというから、町の鳥フクロウは大変な人気だと思う。

雪像コンテストでは、当別土地改良区の「フクロウ夫婦」の大雪像が大賞をとった。フクロウ展と重なっていくぶん得をしたかも知れない。

影で私は改良区の職員に、役場に負けるな!! と言っていたら、谷本助役は改良区に負けるな!! と役場職員を激励していたと言う。

綱引きの町内対抗戦でも来年こそは!! という声があるらしい。

当別の冬も楽しい季節になりつつある。

当別町長 泉 幸彦

語学研

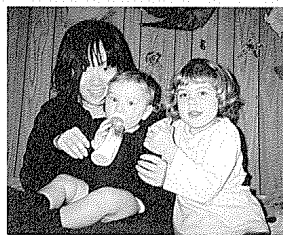
2人の17日間

土・日曜、祝日以外は、日本から来たメンバーと一緒に午前中はレッスン、午後からは施設見学などで過ごしました。レッスンはテキストだけでなく、アメリカのポピュラーなゲームや遊びを教えてもらいながら英語を学びました。

出発前後とホームステイ

文化・生活習慣、そして言語の異なる国に行くことに不安を感じていた藤原さんでしたが、ロサンゼルス空港に到着し、すがすがしい空気と突き抜けるような青空を肌で感じた瞬間、不安や緊張が一気に吹き飛んだそうです。

藤原さんのホストファミリーは、父・母・4歳の娘の3人家族。母はデイ・ケアのベビーシッターをしており、家にはいつも3人くらいの子供がいて、休日はほとんどその子供達の遊び相手をしていました。末っ子だった藤原さんにとっては少し苦労したようですが、おしゃべり好きな子供達のおかげで、



徐々に会話の内容が聞き取れるようになったそうです。しかし自分の知らない単語が次々に出てきたので、「もっと英語を勉強しておけば良かったなあ。」と思う時もあったようです。

食べ物のサイズ……

川合くんは、母とその息子3人のホストファミリーの家で、福岡県から来た高校1年の男子とともにホームステイしました。外食することが多かったのですが、外食先では食べ物のサイズが日本に比べて大きく、とても驚いたようです。(例えば、日本のM~Lサイズのピザが、アメリカではSサイズ程度。)川合くんは帰国間近になってから、ホストファミリーに料理をふるまったりピアノを弾いたりしたそうですが、思いのほか喜ばれたようです。帰国当日の別れ際、ホストファミリーから「サヨナラ」と言われたときには、ジーンとして切なかったそうです



修で体験した17日間

町が昨年の12月22日から17日間にわたって実施した「高校生の短期留学ホームステイ語学研修事業」(=人材育成基金活用推進事業)に、2人の高校生が参加しました。

藤原祥子さん(太美町)と川合哲文くん(元町)で、語学力の向上だけでなく、ホームステイなどを通じて生涯忘れることのできない貴重な体験ができたようです。このページでは、そんな2人の体験記を紹介します。



研修を振り返って

藤原祥子さん(太美町・高校2年)



ディズニーランドで

「アメリカで過ごした生活は、どの日も特別で有意義なものでした。特にホストファミリーの家では、アメリカ流の子供の怒り方・慰め方・誉め方などを学ぶことができ、本当にいい経験となりました。また、言葉が通じなくても理解できるまで教えてくれたり、私の話をみんなが最後まで辛抱強く聞いてくれて、とても親切でした。私は自信を持って、『遠く離れたアメリカにも自分の家族がいる。』と言うことができます。そして再び、アメリカに行きたいと思います。今度行くときには、英語をもっと本格的に勉強し、車の国際免許を取ってから、いろいろな場所を回ってみたいです。」

川合哲文くん(元町・高校2年)

「アメリカ人は、温かい人ばかりでした。『できるだけ楽しもう』と思って過ごしたので、日々充実していました。ホームステイをした地域はTシャツ・短パン姿の人もいほど暖かく、北海道では考えられないことでした。英語は聞き取ることが難しかったので、これからはもっとヒアリングに慣れようと思っています。それから、単語を並べるだけでもいいから、言葉にして伝えることが大切だと思います。」



消防車内で

参加希望の方へ

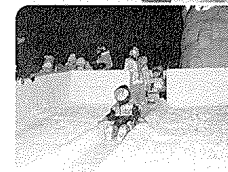
(藤原祥子さん)「英語が苦手だから」といって、あきらめていては何も始まりません。英語ができなくても、気持ち次第でどうにでもなります。まずは、現地に行ってみるべきだと思います。そうすれば、アメリカという遠い存在だった国を身近に感じることができ、絶対に会うことができなかった友達やもう一つの家族ができます。こんなチャンスを見逃すのは、もったいないですよ!」

※平成14年度の同事業の参加募集については、今秋に予定しています。当別在住の高校生は、この機会に応募ください。



「あそ雪の広場」に観客1万人

2月16日から2日間にわたって開かれた当別の冬の祭典＝「あそ雪の広場」。好天にも恵まれ、両日ともに多くの家族連れでにぎわいました。初日は、描いの法被姿で奏でる勇壮な「当別太鼓」と“当別YOSAKOI踊り隊”の躍動感溢れる踊りに続き、応募総数77点を数えた雪像コンクールの表彰式が行われました。（大賞は、当別土地改良区が製作した作品「ふくふく」。）さらに19時には、大勢の人が見上げる夜空に500発の花火が打ち上げられ、大きな歓声が上がりました。2日目には、ステージ上で「町内会対抗綱引き大会」の熱く和やかな戦いが繰り広げられる一方、「しゃんしゃん馬そり」で暖かな日差しを楽しむ親子、雪上を疾走するスノーモービルに歓喜する子供達の声が会場を包み込んでいました。



まわりの
話題

ZOOM UP
ズームアップ

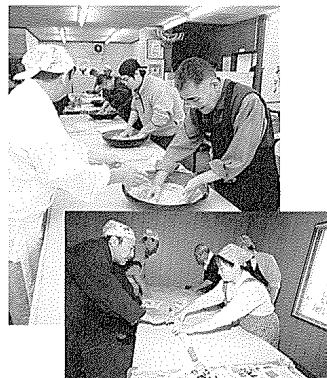


本誌に登載の写真を希望者に差し上げます。
●申し込みは電話で、企画課広報広聴係（☎3～3069）へ。



空き店舗など3会場で開催 「当別ふくろう展」

2月9日を“ふくろう記念日”として、この日から9日間、空き店舗の利活用などのため、本通振興会などが町内の3会場で開いた「当別ふくろう展」。期間中は、同展会場の棚村家具店跡（弥生）で、木彫り・陶芸作品など約550点が展示されたほか、「蕎麦打ち体験研修会」が実施されました。また、当別郵便局（同）では、弥生在住の藤原伸彦さんが撮影したフクロウの写真などが展示され、百年会館（元町）では、藤原さんら5人の講師による講演会が開かれました。



年金 介護保険

国保

■退職者医療制度

国民健康保険には「退職者医療制度」があると聞きました。どのような制度なのでしょうか？

国民健康保険には、会社や官公庁を定年退職した本人と、その家族を対象とした「退職者医療制度」が設けられています。厚生年金や共済年金の老齢年金受給資格のある方で、加入期間が20年以上または40歳以降に10年以上ある場合、「老人保健法」に該当する70歳まで適用されるのです。

なお、退職被保険者と同一の世帯で、退職被保険者本人によって生計を維持されている配偶者などについても、「退職者医療制度」の該当者となります。

退職者医療の該当者には、一般の国保とは異なる「国民健康保険退職被保険者証」が交付されます。また、病院などにかかる場合、医療費の自己負担額は、表の通りになります。

退職者医療制度の加入資格は、

3割	入院	入院	入院
2割	外来	外来	外来
3割	入院	入院	入院
3割	外来	外来	外来

一般加入者 本人 扶養家族

■国保税の納税にご協力を
3月の国保税の納期は、第9期目「最終」です。納め忘れないよう、期限内納付にご協力をお願いします。

年金

■平成14年4月から「半額免除制度」がスタートします

これまでの全額免除制度に加え、この4月から全額納付は困難でも、所得に応じ申請をして承認されると、半額が免除される「半額免除制度」が始まります。

厚生年金・共済年金の受給権が発生した時点で、

手続きは年金証書が届いてから14日以内に、社会保険または共済保険の喪失証明書と年金証書を持参の上、住民課国民健康保険係に届け出ください。

Q&A

の受給資格期間に算入されますが、年金額を計算する際には保険料を納めた期間の3分の2（全額免除は3分の1）として計算されますので、全額免除に比べ老齢基礎年金を多く受けることができます。

ただし、半額納付分を納めなかった場合は未納期間となり、老齢基礎年金の受給資格期間にも年金額にも反映されません。

なお、全額免除になるが半額免除にならない場合は、前年の所得に基づき一律に判定されることとなります。

また、一定の所得を超えている場合でも、風水害などの災害の場合には全額免除として認められる場合があります。

全額免除が承認されるのは、前年の所得が35万円以下の場合です。扶養親族等がある場合、その数に35万円を乗じた額と19万円を加算した額が承認の基準となります。

半額免除・学生納付特例が承認されるのは、前年の所得が68万円以下の場合です。

扶養親族等がある場合、その数や区分（老人控除対象者など）に応じて所要の額をさらに加算した額が承認の基準となります。

■「学生納付特例制度」の対象範囲が拡大されます
夜間や定時制、通信教育の課程に在籍している学生の方も、4月

健診と相談

乳幼児健診

対象者には個別に通知します。

《4カ月、10カ月児健診》

とき 4月8日（月）

受付 13時～14時

会場 ゆとり（西町）

対象 1歳～3歳児健診

とき 3月15日（金）

受付 13時～14時

会場 ゆとり（西町）

対象 1歳～90カ月未満

とき 3月15日（金）

受付 13時～14時

会場 ゆとり（西町）

対象 1歳～90カ月未満

とき 3月15日（金）

受付 13時～14時

会場 ゆとり（西町）

対象 1歳～90カ月未満

とき 3月15日（金）

受付 13時～14時

会場 ゆとり（西町）

対象 1歳～90カ月未満

とき 3月15日（金）

受付 13時～14時

会場 ゆとり（西町）

分から対象となります。
▼詳細 住民課国民年金係（公3）2467
役場窓口年金相談日
3月27日（水）、4月3日（水）、4月10日（水）
役場1階住民課国民年金係へお気軽にお越しください。
年金保険相談所の開設
主催 札幌北社会保険事務所
日時 3月20日（水）10時～15時
場所 商工会館5階

介護保険

■どんなサービスが利用されているのでしょうか？

介護保険の認定者460人の内、「在宅サービス」には214人、「施設サービス」には143人の方が利用しています。

約2割の方は利用していませんが、その理由として最も多いのが「入院中」で、次に「現在サービスを検討中」「必要時にすぐ使えるよう備えておきたい」などです。

実際にサービスを利用している在宅と施設サービスの割合は、6対4となっています。（いずれも平成13年10月現在）

①在宅サービス 月毎の利用では、訪問介護（ホームヘルプサービス）92人、訪問看護82人、通所

介護（デイサービス）64人、通所リハビリテーション（デイケア）60人、福祉用具貸与45人、居宅療養管理指導（待診）10人、短期入所（ショートステイ）4人、訪問入浴介護3人、痴呆性高齢者グループホーム3人の順です。

介護にかかる費用については「要介護1」で平均費用額が66,716円、自己負担額はその1割の6,671円です。一月に利用できる上限額165,800円に対し40.2%の利用率となります。

「要介護5」では、平均費用額が261,920円で、自己負担額がその1割分の26,192円、上限額358,000円に対し73.2%の利用率となり、介護度が高くなるほど上限額に対する利用率も高くなります。

②施設サービス 施設サービスは3種類で、特別養護老人ホームに59人、老人保健施設に51人、介護療養型医療施設に33人が入所しています。「要介護3～5」の方が65%を占め、在宅の12.6%と比べて高く、利用者の多くは介護度の重い方です。

どの段階でサービスを利用するかは、各家庭の事情にもよりますが、早期に情報を得てご利用ください。

▼問合せ先 保健福祉課介護サービス係（ゆとり）内・西町公3-3029

仲間と交流や親睦をはかりたい方
とき 3月27日（水）10時30分～14時30分
会場 ゆとり（西町）

かすみ草の集い・友遊会
対象 外出の機会が少なく家に閉じこもりがちな高齢者
とき 3月19日（火）10時30分～14時30分
会場 西町別館（太美町）友遊会
とき 3月26日（火）10時～12時
会場 ゆとり（西町）

健康相談
とき 祝日を除く毎週月・水・金曜日・金曜日
月・金曜日
13時30分～15時30分
会場 ゆとり（西町）

集団接種
《ヘルクリン反接検査 BCG接種》
対象 生後3カ月～48カ月未満児
とき ツ 反3月12日（火）BCG3月14日（木）
受付 13時～14時30分
会場 ゆとり（西町）

新ハビリ教室
対象 身体機能に支障があるにもかかわらず、必要ならハビリを行っている方
とき 3月20日（水）10時30分～14時30分
会場 ゆとり（西町）

当別断酒会
「お酒」で悩んでいる方と家族は、一度おいでください。
①日時 3月18日（月）19時～21時
会場 保健所支所（緑町）
②日時 4月1日（月）19時～21時
会場 ゆとり（西町）
詳細 日中は保健所支所（公3）214-1、夜間は工藤（公2）225-10へ。

転ばぬ先のつえ 転倒を予防しよう！

転倒は身近な問題

当別町の老人クラブに参加している方、510名に聞いたところ、過去1年間で転んだことのある人は147名（30.3%）、また、その時ケガや骨折した人は約3分の1（47名）いました。

高齢者が骨折した後は、①治るまでの期間に筋肉が衰え骨折前の

生活に戻りにくい、②治ったとしても「また転ばないか」と家に閉じこもりがちになりやすいため、「寝たきり」に結びつく可能性があるのです。



横さん 石川 (町保健婦)

転倒予防のポイント

①この1年間で転倒したことがある。

②横断歩道を青信号のうちに渡りきれない。

③1kmくらい続けて歩けない。
この中で、一つでも当てはまる人は、今後、転倒する可能性の高

い人と言えます。

II 転倒しない環境づくりを室内は

①電気のコードやじゅうたんのど、つまずきやすい物はしっかりと固定しましょう。

②夜、トイレに行くときは足元を明るくしましょう。

③廊下・階段・お風呂・玄関などには、手すりをつけましょう。

外出時は、

①履き慣れた靴（冬は滑りにくい靴）で出かけましょう。

②路面状況に注意しましょう。

③杖や冬用金具付を使いましょう。

歩く。

III 転倒しない体力を保つ

①身の回りのことは自分です。（自然に筋力を保つ一番の秘訣です）

②目・耳の悪い人は、視力に合った眼鏡や補聴器などで矯正する。

③筋力・脚力・握力やバランス能力を維持できるように体を動かす。（テレビ体操や散歩など）

雪の季節ももうすぐ終わります。転倒による骨折やケガを予防し、元気に過ごしましょう。

予防接種

●要予約の医療機関
●さわびぎ医院 5-2055
●堀江病院 2-3111
●予約不要の医療機関
●勸医協小川通診療所 3-3010
●近藤医院 3-2021
●スウェーデン通り内科循環

予防接種実施の医療機関

●要予約の医療機関
●さわびぎ医院 5-2055
●堀江病院 2-3111
●予約不要の医療機関
●勸医協小川通診療所 3-3010
●近藤医院 3-2021
●スウェーデン通り内科循環

●要予約の医療機関
●さわびぎ医院 5-2055
●堀江病院 2-3111
●予約不要の医療機関
●勸医協小川通診療所 3-3010
●近藤医院 3-2021
●スウェーデン通り内科循環

ねんざやむね

対象 脳卒中など同じ病気を持つ

お知らせ

タウン インフォメーション
~Town Information~

役場 (代表 ☎3~2330 8時45分~17時15分)
ゆとろ (代表 ☎5~2661 8時45分~17時15分)
役場太美出張所 (☎6~3190 9時15分~16時45分)
町政要望受信専用ファックス (☎5~5555)
ホームページアドレス <http://www.town.tobetsu.hokkaido.jp/>
メールアドレス info@town.tobetsu.hokkaido.jp

募集

町教委の非常勤職員

- ① 特殊学級介助員
 - ▼ 募集人数 2名
 - ▼ 勤務先 当別小学校、西当別小学校
 - ▼ 勤務時間 原則として月曜～金曜の8時15分～15時の内、週29時間以内
 - ▼ 業務内容 特殊学級に在籍する児童の介助。
 - ▼ 応募資格 ホームヘルパー2級以上の有資格者。
 - ▼ 報酬(月額) 149,400円
- ② 幼稚園非常勤教諭
 - ▼ 募集人数 1名
 - ▼ 勤務先 当別幼稚園
 - ▼ 勤務時間 原則として月曜～金曜の8時15分～15時の内、週29時間以内
 - ▼ 業務内容 保育業務
 - ▼ 応募資格 幼稚園教諭2種免許以上

- 上の有資格者で、保育業務の経験がある方。
- ▼ 報酬(月額) 151,800円
- ③ フレイハウス指導員
 - ▼ 募集人数 2名
 - ▼ 勤務先 青少年会館(太美町)
 - ▼ 勤務時間 登校日の月曜～金曜の12時から17時30分の内、週21時間勤務。(春・夏・冬休みは、月曜～金曜の8時30分～17時30分の内、週21時間勤務)
 - ▼ 業務内容 フレイハウス児童(小学1年生～3年生)の放課後保育。
 - ▼ 応募資格 原則として保育士・幼稚園教諭等の有資格者、または学童保育等の経験者。
 - ▼ 報酬(月額) 84,600円
- ④ 公民館図書室管理人
 - ▼ 募集人数 2名(週3日勤務)
 - ▼ 勤務先 公民館(末広)
 - ▼ 勤務時間 10時～17時
 - ▼ 業務内容 図書の出貸、台帳整理など。
 - ▼ 応募資格 原則として図書館司書有資格者、または図書館勤務の経験がある60歳未満の方。
 - ▼ 報酬(月額) 60,300円
- ①～④の応募共通事項
 - ▼ 対象 町内在住者
 - ▼ 応募書類 履歴書
 - ▼ 応募締切 3月18日(月)
 - ▼ 採用日 4月1日
 - ▼ 申込・詳細 教育委員会管理課

高齢者は利用ください

バリアフリーに有利な制度

段差の解消・手すりの取付けなど、高齢者が暮らしやすい、住まわりのために有利な制度を紹介いたします。

- ① 持家のバリアフリー化
 - 高齢者自身が持家をバリアフリーリフォームする場合、住宅金融公庫の特例制度があります。この制度では、生存時は利子のみを返済し、死亡時に住宅資産などを活用して元金を一括償還することができます。また、この融資に係る債務については、高齢者居住支援センターによる

- ② 賃貸住宅のバリアフリー化
 - バリアフリー化された高齢者向けの優良賃貸住宅を建設した上で、既存の住宅を高齢者向け優良賃貸住宅とするためにバリアフリーリフォームする場合に、国や地方公共団体から補助金や税制上の優遇措置を受けることができます。
 - 「高齢者居住支援センター」(高齢者者住宅団(〒104-0032 東京都中央区八丁堀2丁目20番9号・☎03-3206-5323))各制度に関する問合せ 道庁建築指導課(☎011-231-4111・内線29-463)へ。

(定員を超えた場合、入所決定選考基準により決定します。)

- ▼ 開設期間 4月1日～3月末日
- ▼ 開設時間 「学校登校日」は、下校時～午後5時30分。「春・夏・冬休み期間」は、月曜～金曜までの8時30分から17時30分まで。
- ▼ 費用 無料(ただし、父母会費として活動費・おやつ代は、実費負担)。
- ▼ 入会申込 公民館・青少年会館にある申込用紙に必要事項を記入し、雇用証明書等とともに提出ください。
- ▼ 申込期限 平成14年3月14日(木)まで
- ▼ 詳細 公民館内青少年係(☎3-2511)

講演

来場ください
子育てに関する講演会

- 町教委では、地域ぐるみで子育てができる環境づくり・子育てやしつけに関する講演会を開きます。ぜひ、参加ください。(託児もありません)
- ▼ 期日 3月22日(金) 10時30分～12時30分
- ▼ 会場 西当別コミュニティセンター(太美町)
- ▼ 講師 中谷通恵氏(白老町在住、白老町地域子育てネットワークの会・子育て通信「心の基地」になりたくて」代表)
- ▼ 受講料 無料

環境

ダイオキシン類の調査測定結果

今年12月に稼働開始が予定される江別市新ごみ処理施設に關わる公害防止協定に基づき実施した、ダイオキシン類調査測定の結果について、お知らせします。

- ▼ 調査時期 当別町 平成13年7月10日～11日
江別市 平成13年9月3日～4日
平成13年10月3日(水質)
- ▼ 申込期限 3月20日(水)
- ▼ その他 託児ボランティア(無償)を募集しています。
- ▼ 詳細 社会教育課社会教育係(☎2-33834)

調査地点

太美地区の汚水処理センターと川

大気	(値は大気濃度 単位: pg-TEQ/m ³)		環境基準
調査地区	調査実施区分	調査結果	年平均値
川下地区	当別町	0.015	0.0365
	江別市	0.058	
太美地区	当別町	0.026	0.0335
	江別市	0.041	

調査地点

下地区の八幡第一排水機場、江別市八幡最終処分場排水放流口

土壌	(値は土壌濃度 単位: pg-TEQ/g)		環境基準
調査地区	調査実施区分	調査結果	年平均値
川下地区	当別町	0.16	0.73
	江別市	1.3	
太美地区	当別町	0.24	1.42
	江別市	2.6	

水質	(値は水質濃度 単位: pg-TEQ/l)		基準値
調査地区	調査実施区分	調査結果	基準値
江別市最終処分場放流口	当別町	0.55	10(最終処分場の維持管理基準)
	江別市	0.23	

単位の説明 pg:ピコグラムは1兆分の1グラム

委員会などの紹介

part ③

「当別町表彰審議委員会」

自治・経済・社会・文化などの各分野で、町の発展に尽力または貢献のあった方々を称える“当別町表彰”の受賞者選考などについて、町長から委嘱を受けた附属機関として審議をしている「当別町表彰審議委員会」委員の方々を紹介します。(敬称略)

なお、町表彰は毎年11月3日の文化の日に行われています。



辻野 修 (末広)



内海 英徳 (末広)



金山 保 (中小屋)



森田 正四郎 (獅子内)



加藤 利三 (下川町)

part ④

「人権擁護委員」

急速に進む高齢化、少子化、情報化などの社会変化に伴い、人権問題は深刻な状況にあります。人権について、お困りのことはありませんか。町には、町長から推薦されて、法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員の方々がいます。秘密は厳守されますので、気軽にご相談ください。(敬称略)



岩田 伸一 (太美南) ☎6-3388



林 朋子 (元町) ☎3-1582



三富女里子 (太美町) ☎6-2136

委員会などの紹介

part ⑤

「当別町学校給食センター運営委員会」

町教委の附属機関として、平成8年の給食センター開設とともに設置され、同センターの運営や給食費に関わることなどについて審議をしています。

委員は、教職員・保護者・町議会議員・学識経験者の広い分野の方々に町教委が委嘱しています。

平成13年12月から、関係機関の推薦により新しいメンバーで活躍されている「当別町学校給食センター運営委員会」委員の方々を紹介します。(敬称略)



安部 富雄
(中小屋)



住友 俊郎
(弁華別)



荒川 顕
(元町)



水沼 裕子
(川下通)



今 和則
(中小屋)



泉 和浩
(川下通)



鴻上 優
(北栄町)



新森 道博
(当別大)



高谷 茂
(栄町)



林 義夫
(ビトエ)



富岡 孝生
(大美南)



佐々木 優子
(獅子内)



庵 浅子
(中小屋)

3月末日まで運行します

- 「市街地循環バス」を利用ください
- 運行期間 3月末日まで(日曜・祝日は運休)
- 運行経路 東回り・西回りの各5便(ルート・バス停・運行時間が載る時刻表は、役場総合窓口と企画課にあります。)
- 運賃 大人150円・高校生以下100円・乳幼児は無料。(同一料金で、現金利用のみ)
- 問合せ 役場企画課企画係(☎3~3042)、または札幌第一観光バス(☎3~4571)

税 縦覧ください

固定資産課税台帳の縦覧を3月1日から行っています。町内に土地・家屋・償却資産を所有している方は、この機会に確認ください。

縦覧期間 3月1日~25日(土・日曜・祝日を除く)

時間 8時45分~17時15分

場所・詳細 税務課資産課係(役場庁舎1階、☎3~2333)

講演 参加ください

北海道江別保健所と当別町などの共催で、健康づくりのための講演会が開かれます。多数の方が参加できるように、ゆ

申込期限 3月18日(月)

申込先・詳細 北成建設(株)内・総務課 同後援会設立事務局(☎3~2625)へ。

交通 増便されます

3月15日から、新たにJR石狩当別駅を発車する最終便(現在は22時9分発)に、23時6分発の列車が増便されます。この列車の運行は次のとおりです。利用ください。

石狩当別駅 23時6分発

石狩太美駅 23時12分発

札幌駅 23時49分着

みんなで考えよう 「交通安全」

悪質・危険運転に厳罰

道路交通法などの一部改正が6月から施行されます。主な改正点は、悪質・危険運転の厳罰化です。

懲役・罰金刑の引き上げ

違反行為	懲役の上限	罰金の上限(円)
ひき逃げ	3年→5年	20万→50万
酒酔い運転	2年→3年	10万→50万
共同危険行為	6カ月→2年	10万→50万
無免許運転	6カ月→1年	10万→30万
酒気帯び運転	3カ月→1年	5万→30万

違反点数の引き上げ

違反行為	違反点数
酒酔い運転	15点→25点
共同危険行為	15点→25点
無免許運転	12点→19点
酒気帯び運転(呼気1ℓ中のアルコール濃度0.25mg以上)	6点→13点
酒気帯び運転(呼気1ℓ中のアルコール濃度0.15mg以上0.25mg未満)	対象外→6点

道路交通法施行令では、違反点数の引き上げのみならず、免許取り消し基準も強化されています。

悲惨な事故を未然に防ぐためにも、車を運転するときの約束ことはしっかり守りましょう!!

当別町の交通事故発生状況(概数・1月対比)

	平成14年	平成13年	増減数
発生件数	12	14	-2
死者数	0	0	0
傷者数	23	19	+4

ところからバスで送迎します。関心のある方は是非、参加ください。

対象 一般町民35名(先着順)

日時 3月20日(水) 13時30分~16時10分

会場 えぼあホール(江別市民文化ホール・江別市大森中町26-7)

講演内容 齋藤恭平氏(函館短期大学助教授)「本当の健康づくりとは何か」、山田泰子氏(日本エアロビクティブイツトネス協会イグサミナー)「健康づくりのための、おすすりしたい運動」

※喫煙指数測定・骨密度測定・パネル展なども実施。

参加料 無料

その他 駐車場が手狭なため、直接来場される方は公共交通機関をご利用願います。(JR大森駅より徒歩

催事 参加ください



道民の森活動促進センターでは、「道民の森を歩こうスキーの集い」を開きます。多数、参加ください。

対象 小学生以上

日時 3月17日(日) 10時10分集

講習 講習会の案内と会員募集

当別菊花同好会(伊藤藤雅会長)では、菊の栽培について技術講習会を開くほか、会員を募集しています。



技術講習会(初心者向け)

日時 3月24日(日) 14時~(2時間程度)

会場 公民館(未定)

内容 土づくりや指し芽、3本仕

合、10時30分スタート。

集合場所 道民の森神居尻地区・宿泊施設「やすらぎ棟」前広場

距離 5キロ(林間コース)

定員 先着100名

参加料 無料

その他 昼食・スキー用具は持参ください。送迎バスの運行もあります。

申込期限 3月11日(月)

申込・詳細 道民の森活動促進センター(☎2~2151)

募集 募集しています

予備自衛官補

防衛庁では、有事の際に防衛召集

その他 参加ください

「コンサドレ札幌」を応援する有志・仲間が集う、本町地区の後援会組織として、「コンサドレ札幌」当別後援会の設立総会(設立世話人代表 工藤清隆)を開催します。同チームを応援される方ならどなたでも参加できます。参加を希望する方は、電話で申し込みください。

日時 3月19日(火) 18時~

会場 田西会館(弥生)

年会費 2,000円

申込・詳細 伊藤(☎3~3339)

料金 無料

会員の募集 「菊づくり」の感動を分かち合いませんか。

立や補助立など方法を指導。

立や補助立など方法を指導。

立や補助立など方法を指導。

立や補助立など方法を指導。

立や補助立など方法を指導。

立や補助立など方法を指導。

立や補助立など方法を指導。

立や補助立など方法を指導。

立や補助立など方法を指導。

立や補助立など方法を指導。

立や補助立など方法を指導。

立や補助立など方法を指導。

立や補助立など方法を指導。

正体不明のニヒキ子 No. 281

春休みは、課題がでんじからいってゲームばかり

毎日は、学校で勉強して、おうちでゲーム

お勉強しよう

お勉強しよう

ひるば

2002年の当別のお酒が完成
ふとみ銘泉で試飲会

酒造米の「初雫」を使ったお酒「当別のお米でお酒ができた」の試飲会が1月28日、「ふとみ銘泉 万葉の湯」で開かれました。

酒造りは、4年前に町内農家と商工関係者が結成した。当別米で酒造ろう会」が始めたもの。今回

が3回目で、栗山町の酒造会社が醸造しました。

町内外から約1000人が参加した試飲会では、同会の佐藤彰代表が「この酒が愛され、当別と言えは、お酒」と語るものに定着させた。今日はゆつくりと味わって楽しんでほしい」と挨拶。

参加者は、「17%のアルコール度数にしては、それほど強くない感じ。口当たりがやさしくて、後味がよい。」などと話していました。

「絞りがたて原酒生々」720ml入りは2月から販売中で1350円、「瓶熟原酒生々威」1・8入りは5月末に発売予定で2550円。

いすれも税別で、町内の酒販店で取り扱っています。

街頭啓発などで尽力した6団体に北署から感謝状贈呈

街頭啓発活動など昨年、町内での「死亡交通事故ゼロ」に貢献し

た6団体（札幌北交通安全協会当別支部・町交通安全指導委員会・栄町町内会・当別高校・中小屋小・北地区安全連転管理者協議会当別支部）に、札幌方面北警察署当別支隊から感謝状が贈られました。

当別土地改良区を会場に行われた「当別町交通安全功労団体表彰式」で、式には関係者ら約30人が参加しました。

6団体を代表し、札幌北交通安全協会当別支部の神田光男支部長が「死亡事故のない日が1日でも長く続くよう、今後も努力したい」と謝辞を述べました。



入賞者が決まりました 「気になる当別」 写真コンテスト

町観光協会が募集していた「気になる当別」写真コンテストの入賞者が決まりました。

応募作品は風景など「当別の魅力」を写したもので、応募総数50点の中から最優秀・優秀賞には次の方が選ばれました。

入賞作品は「あそ雪の広場」会場内で展示されました。

最優秀賞 鈴木曉美さん（園生）
「ばあちゃんオアシシヨ」



優秀賞 平出理三郎さん（園生）
「秋の青山」
菊池 裕さん（緑町）
「当別神社「茅の輪くぐり」

元気の出る料理 ライスコロッケ

～大倉淑子(町管理栄養士)～



《材料・10個分》
白飯1合分(380g)
バター大さじ1
塩・コショウ少々
粉チーズ大さじ2
卵1/2個
しらす干し大さじ2
とろけるチーズ40g
パン粉と揚げ油適量

《作り方》
① 温かい白飯をボウルに入れ、すぐにバター
② ①に入れ、すぐにバター
③ ①と②を混ぜ、しらす干しを全
味見してから、しらす干しを全

体に散らして、混ぜ込む。
② とろけるチーズは1cm角くら
いに切る。
③ ①を大きく山盛り1杯ほど手
にとり、中に②のチーズを入れて
丸く包み、パン粉をつけて揚げる。
ポイント
高温で表面だけカリッと揚げると
固くなり過ぎず、食べやすいです。
お好みで、ケチャップをつけて
食べてもおいしいですよ。

1個分の栄養価
エネルギー1000 cal
たんぱく質2.3g
脂質3.8g
コレステロール18mg
塩分0.3g
カルシウム21mg
鉄分0.1g

内科系 急病当番医

3月						
1太	2堀	3さ	4堀	5勤	6ス	7近
8堀	9堀	10太	11堀	12さ	13堀	14勤
15ス	16太	17堀	18堀	19太	20堀	21さ
22勤	23勤	24ス	25と	26近	27堀	28太
29堀	30さ	31堀				
4月						
1ス	2勤	3堀	4堀	5さ	6と	7堀
8近	9太	10堀	11勤	12堀	13堀	14ス

協 医 協 (03-3010 錦 町) 藤 院 院 (03-2021 園 生) 近 さ わ ざ き 医 院 (05-2055 北 栄 町) と び べ つ 病 院 (02-1313 西 町) 太 美 中 央 医 院 (06-2332 太 美 南) 堀 江 病 院 (02-3111 樺 戸 町) ス ウ ェ ー テ ン 通 利 内 科 歯 科 器 具 ク リ ニ ッ ク (05-3151 太 美 町)

寄付

ありがとうございます
ございました

☆町社協福祉協議会へ
石崎スミ子さん(幸町)から30万円
全久寺婦人会(白井)から30万円
から20万円 福田キヨ子さん(中
小屋)から5万円 山田ヤスさん
(川下)から5万円 林松次郎さ
ん(春日町)から5万円 仁敷貞子
さん(茂平沢)から5万円 菊田勤
さん(茂平沢)から5万円 当別町
ボランティア連絡協議会(八木和
香美会長)から4,860円 上田
キヨさん(樺戸町)から雑巾90枚
匿名の方からタオル50枚、石鹸20
個

☆西当別小学校へ
西当別小学校開校五十周年協賛
会(秋吉徳之会長)から「同小校門」
一式(開校五十周年記念花壇)一

本工教室に参加ください

背もたれ椅子を製作します。

日程(6日間)3月23日・24日・30日・31日、4月6日・7日

時間 10時～16時

会場 スウェーデン交流セン
ター(スウェーデンヒルズ)

定員 先着6名

料金 23,000円(教材費
含む)

主催・申込・詳細 同センター
(06-23360)

「ガラス展示会」に来場ください

日時 3月25日(月)～
29日(金)10時～16時

会場 役場1階「町民ホ
ール」

その他 販売コーナー
も設置します。

主催 詳細 スウェ
ーデン交流センター(ス
ウェーデンヒルズ)06
～2360)

町政功労者逝去

井上哲夫さん(67歳)
2月17日逝去(72歳)
昭和57年町政功労者
賞受賞

氏名	年齢	世帯主	住所
後藤 義則	88	本人	太美町
山田 藤太郎	88	本人	川下通
安田 清一	90	本人	太美町
豊島 忠彦	78	本人	緑町
新山 文彦	88	産前産後	西町
仁敷 儀市	88	本人	ピトエ
大西 義一	88	本人	元町
佐藤 義昭	88	本人	茂平沢
中川 トシユキ	88	本人	弥生
大川 常雄	88	本人	春日町
三橋 真光	88	本人	西町
田川 久雄	88	本人	若葉

おくりあげます

氏名	父	母	住所
川原 梨恵	玄雅	真由美	緑町
遊佐 太智	勇博	妙子	緑町
山田 一平	勇博	恵子	白樺町
寺島 雅	玄丈	善恵	緑町
小川 紗雪	玄敦	直子	北栄町
宮永 真優	正夫	光代	弥生
上村 莉子	玄明	弘子	栄町
荒谷まや	玄豊	直美	六軒町
齋藤 愛香	玄健	直美	茂平沢
有馬ほの香	玄忍	麻里	川下通
石垣 友愛	玄正樹	美賀良	下川町
中川 裕介	玄誠久	淑子	獅子内
松田 剛志	勇俊夫	中孝	対雁
高津 里奈	玄健	悦子	若葉
本田 悠真	勇正樹	京子	末広
福田 梨心	玄要	知恵	獅子内
秋田 香苗	玄幸博	早苗	若葉
高松 翔陽	勇泰	雅恵	西町
向中野 慧	勇一志	幸恵	西町
河内 健	勇哲也	ゆ香	獅子内
別府 泰	勇勇	ゆ香	太美町
天野 櫻介	勇直明	幸紀	北栄町

ギャラリーをご覧ください

サークルや団体などの作品を
展示しています。是非、ご覧く
ださい。

「全国学生書道展覧会・優秀作
品展」(当別小学校)

展示期間 3月21日まで

展示場所 公民館(末広)

「パッチワーク展」

展示期間 3月6日～20日

展示場所 西当別コミセン
(太美町)

80円切手
をお貼り
ください

0610292

受取人◇

石狩郡当別町白樺町58番地9

当別町役場

当別町長 泉 亭 俊 彦 行

町長への手紙

〒□□□□□□□□

差出人	住所
氏名	

差出人	住所
氏名	

まちづくりはあなたが主役です。まちづくりのご意見やご要望をお聞かせください。

当別町は今、大事な1歩を踏み出そうとしています。

日頃、あなたが思うまちづくりや町政についてご意見などをお寄せください。

なお、寄せられたご意見などは広報誌で取り上げることも予定しています。

80円切手
をお貼り
ください

0610292

受取人◇

石狩郡当別町白樺町58番地9

当別町役場

当別町長 泉 亭 俊 彦 行

町長への手紙

〒□□□□□□□□

差出人	住所
氏名	

差出人	住所
氏名	

切り取り線

ここにのりを付けてください
折りたたみ線

私の意見・私のアイデア

.....
.....
.....
.....
.....
.....

切り取り線

住所	電話番号		
氏名	匿名希望	有・無	
職業	年齢	性別	男・女

ここにのりを付けてください
ここにのりを付けてください

ここにのりを付けてください

広報誌で回答するには数が限られます。

住所・氏名をお書きくだされば、直接回答することもできます。

また、広報誌に匿名を希望される場合は、「匿名希望」欄の「有」に○印を付けてください。

切り取り線

ここにのりを付けてください
折りたたみ線

私の意見・私のアイデア

.....
.....
.....
.....
.....
.....

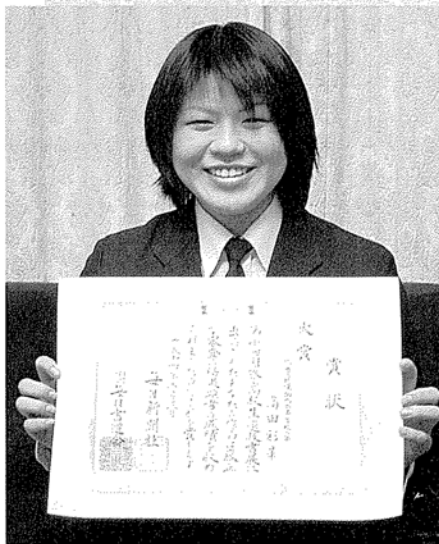
切り取り線

住所	電話番号		
氏名	匿名希望	有・無	
職業	年齢	性別	男・女

ここにのりを付けてください
ここにのりを付けてください

ここにのりを付けてください

全国レベルの書道展で大賞受賞



高田 彩華さん(神戸町・17歳)

“書の甲子園”の愛称で親しまれている「第10回 国際高校生選抜書展」(主催=毎日新聞社など)の個人部門で、大賞を受賞。高校2年生で、父・修二さん、母・富美子さん、兄・裕輔さん、姉・久美子さん、祖母・ヤエさんの6人暮らし。



「母の薦めで、小学校1年生のときから書道を習い始めたんです。」と話す高田彩華さん。

高田さんは、『書の甲子園』の愛称で親しまれている「国際高校生選抜書展」(主催=毎日新聞社など)の個人部門で、作品を出展、審査された計1万4,210点の中から見事、大賞に選ばれました。

今回で10回目を迎えた同展には、国内外から過去最高の26カ国・地域から5万4,314人が参加。1月29日から2月3日まで、大阪市立美術館を会場に入賞・入選作品2,166点が展示されました。

初段の腕を持つ高田さんは、型にとらわれずに自由に書く「創作近代詩文書」と呼ばれる種類の作品を出展。甲骨獣骨文字(『亀甲に小刀のようなもので刻み込まれた古代中国の文字』で「山」の字を、その下に「静かに耳を済ませば聞こえてくる」という山から思い浮かぶ文章を書き上げました。

荒削りながらも大胆さと勢いが審査員に高く評価され

たものです。

そんな高田さんが現在、夢中になっているのは書道だけでなくありません。

お菓子作り・洋裁などのほか、中学生の頃に加入していた町内よさこいチームで踊りの楽しさを感じ、今では札幌市内のダンススタジオに週2回通いながらヒップホップ・ジャズ・タップなどのレッスンを受けています。

「自分の乗らないときなど、思い通りに書けないときは苦心しますが、これからも良い作品を書いて、たくさん人賞したいです。」と笑います。

また高田さんは、10回記念の大賞受賞者として3月21日から8日間、北京・上海・西安など中国の名所・旧跡を見学に行くことが決まっていますが、「本場の書の技術を学んできたからです。今からとても楽しみです。」と続けます。



人の動き 2月1日現在()は前月との比較

人口	20,654人 (-9人)	男	10,158人 (-6人)
世帯	7,745世帯 (+10世帯)	女	10,496人 (-3人)

